

明石市

国際協力海外レポート

前山 和（まえやま なごみ）【JICA 青年海外協力隊】

赴任地：マラウイ共和国リロングウェ県リロングウェ

職種：障害児・者支援

赴任期間：2023年7月20日～2025年3月20日（予定）



明石市の皆さんこんにちは！JICA ボランティアの前山和です。

前は日本からマラウイまでの渡航、そして現地に到着してすぐの風景などを紹介しました。

今回は私の任地での日常生活をお伝えしたいと思います！

日本と全く違うなあと感じることで新たな発見があるかもしれません。ぜひ気軽にご覧ください！

まずは私の家をでたところすぐの景色です。特に何があるわけではないですが、目の前には私の活動先の小学校があり子どもが多いです。すぐ近くにセカンダリースクール（日本でいう中学校と一部の高校が合わさったもの）もあります。



家の前の一本道①



家の前の一本道②



家の近くの脇道

最近私が住んでいることをわかり始めてくれた地域の子が「なーごーみー！」と私の名前を近くからでも遠くからでも叫んでくれます（笑）

受け入れられている感じがして嬉しいです！

そして私のクッキングスタイルです！

家にキッチンがありますが家の水が出ないことも多く、家が汚れると虫がたくさんくるのでだいたい外で食材を切ってそのまま料理をします。

青空クッキングは気持ちよくて結構好きです！笑



玄関先での調理風景

停電で電気が使えないときは、パウラーと呼ばれる七輪を使って料理をします。火をおこすのも早くなりご飯も上手に炊けるようになりました！
ご飯のおこげが美味しいんです！！



パウラーでご飯を炊く



外の水道でお野菜を洗う

断水が続くと食器を洗うのも、洗濯をするのも全部外です。
シャワーやトイレ用の水くみも必須です！！

最初は水回りのことをするだけで疲れてしまい、すぐに寝ていました（笑）

最近はようやく慣れてきて？効率よくできるようになってきました！

天気がいい日は2時間あればきれいさっぱり乾きます！



外で食器洗い



洗濯



水くみ



青空で干す洗濯物



敷地内のゴミ焼却場所

ゴミはすべてセルフ焼却！やり方がわからずただゴミに火をつけていたのですが、「それでは燃やしきれないよ！」とお掃除のおばさまが教えてくれました（笑）

燃やす前に落ちている木をたくさん集めて、
ゴミの上にのせて燃やすと勢いよく燃え上がりした！
現地の人々のアドバイスはさすがです！！笑

以上、私の日常生活はどうでしたか？

日本にいた時には感じられなかった文明の発達のすごさを感じることもできますし、不便だと思ってしまう生活を楽しくおかしく当たり前に行っている現地の人をすごいなと尊敬することもあります。

資源不足や貧困であるからといって幸せではない。というのは全くもって違うなと言い切ることができる体験を毎日しています。

まだまだ皆さんにアフリカ・マラウイを知ってもらいたいことがたくさんあります。

次回は私の活動先である学校の様子をお伝えします！どうぞお楽しみに！



お掃除のおばさまと一緒に